

昨年は稗田さんに助けていただきながら、「極」ママ数人でボランティア団体「アイデアクレイ」を立ち上げました。初めてのことで大変な時もありましたが、イベントは大成功で、参加者に大変喜んでいただきました。小さなイベントでも大変なのに、大きなイベントを主催してボランティア活動している人たちはすごいなと思います。

また、私自身もイベントに参加したことで、みんなで料理をすることの楽しさを知り、家で楽しく料理をしていたら、中学生の息子も一緒に料理をしてくれて、それ以来、息子は得意料理としてオムライスを人に振る舞うようになりました。気持ちはとても大切なんだなと思い、参加者も、そのご家族もこんなふうに楽しい気持ちが連鎖してくれていたらいいなと思います。

このイベントを通して、ボランティアに参加したいと手を挙げてくれる人もいっしょって、良い連鎖ができたのも嬉しく思います。

ボランティアができる環境にあることに感謝しながら、「無理なく無駄なく」をモットーに、微力ですがお手伝いできたと思います。

「極」保護者・岡安佑美（岡安隼輝・母）

(12) 世界の楽器&ボードゲーム&高石すごろくで遊ぼう！

(パンセ羽衣)

2025 年 3 月 23 日（日）

主催 バトンこねっと

後援 高石市・高石市教育委員会



世界の楽器&ボードゲーム&高石すごろくイベントの感想

高石市のコミュニティ再生事業を受諾した「バトンこねっと」が主催するイベントに協力。

目的は多年齢交流、中高生を集客すること。

人気のボードゲームは多年代が楽しめ、珍しい民族楽器に触れられ老若男女楽しんでいた。ふるさと納税が高石市は大阪府でも下位なので市民に新しい返礼品の店を周知すること、他市の皆さんにも認識してもらうことを目標とし、高石ふるさと納税返礼品がわかる双六を制作したり、ふるさと納税返礼品の店を、小中学生朗読グループ「極」が取材に回り動画を作成しYouTube 配信する協力を当団体がしました。

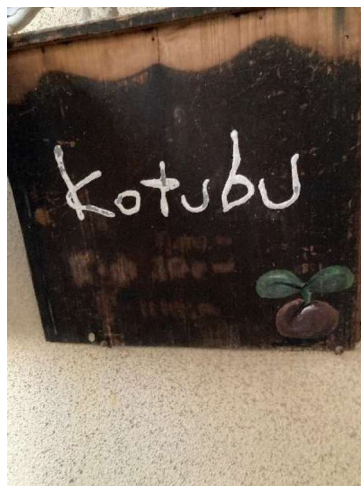
小林美術館、m's factory、和菓子の壽屋、つぼ市製茶本舗株式会社、ダイビングスクール、BIG BLUE、うなぎのうえだ、パンの Kotubu、Connect Connection、フルーツ専門店ウールー、洋菓子 Poldot、Sweets House Mieux、高知あいすくりん、高石の著名な画家である上田匡志さんの作品などを取材させていただきました。

取材ご協力ありがとうございました。

小中学生がふるさと納税をアップするために活躍してくれたことは有意義な事業となったと自負しています。

撮影も「極」の生徒、編集は「極」の生徒保護者。手作り感いっぱいのYouTube 配信は @np01079「極チャンネル」で検索くださいね。







【FM いずみおおつ出演】



ラジオ番組に出演する事は、「極」の子どもにとって、大変貴重で楽しみようです。中野隆夫先生の高石昔ばなしや大阪弁で書かれた万葉集、などの朗読。はなぶさ皐月先生のオリジナル朗読劇を演じてさせてもらったり最近では、「極」メンバーが作った朗読劇を演じてみると、道が広がっています。

【ゲーチャョキパーひろば】高石立図書館

・ 2024 年 12 月 20 日（金）



沢山のイベントがある中、私は定期開催事業の「グーチョキパーひろば」を大切に思っています。

月1回ここに来れば相談ができ、ママ達とも情報交換とお喋りができ、絵本の読み聞かせや季節の工作もあり、、、子育て中のママにとってオアシスのような場所ではないのかと思うのです。

ちっちゃな赤ちゃんが寝返りできるようになり、歩けるようになり、お喋りが上手になり、、、そんな場所で、助産師として体重測定をしたり、授乳に関すること、離乳食に関すること、発育・発達に関すること、次の妊娠についての相談などをアドバイスさせてもらうことは子育てを支援しているという充実感を得ることができます。

小さな「ひろば」ですが、地域での切れ目のない子育て支援の一端を担っていて、大きな役割を果たしています。

これからも、一人一人のママと赤ちゃんに安心と癒しを届けてゆきたいと思います。

長谷川和恵

【読み聞かせ】保健センター

・2024年12月20日（金）3歳半検診



・2024年12月24日（火）1歳7か月検診



【「極」 & グーチョキパーの絵本朗読会】高石市立図書館視聴覚室

2023 年 12 月に長年高石市立図書館で、読み聞かせ活動をして来られた加茂幸代氏が引退されました。

メンバーの金井が、加茂さんの後を継ぐのは稗田さんしかいないのでは？と提案してくださり、色々考え、小中学生朗読グループ「極」の発表の場にしたいと考え、鈴木高石図書館長に提案させていただきましたところ、丁度他のグループにも声をかけていらしたようでした。以降、毎月第 1 土曜日を担当させていただいております。

2024 年

- (1) 4 月 6 日 (土) 絵本テーマ 食べ物 野菜
- (2) 5 月 4 日 (土) 絵本テーマ 家族
- (3) 6 月 1 日 (土) 絵本テーマ カエル はみがき 雨
- (4) 7 月 6 日 (土) 絵本テーマ 七夕 友達
- (5) 8 月 3 日 (土) 絵本テーマ 戦争 夏
- (6) 9 月 7 日 (土) 絵本テーマ 月 おじいちゃん おばあちゃん
- (7) 11 月 2 日 (土) 絵本テーマ ラーメン 食べ物
- (8) 12 月 7 日 (土) 絵本テーマ クリスマス 冬

2025 年

- (9) 2 月 1 日 (土) 絵本テーマ 節分
- (10) 3 月 1 日 (土) 絵本テーマ おひなさま
ボランティアフェスティバル (アプラ大ホールで開催)

図書館での読み聞かせにほぼ毎月参加させて頂いて約 2 年になります。毎回、季節等のテーマがあり、1 時間読み続けるので本の種類はとても豊富です。ひとつのテーマでも、いろんな視点から描かれた物語があるものだなあと感じます。テーマが「戦争」の時は普段の和やかな雰囲気とは異なります。おそらく自分では手に取らないような「重い、辛い」内容の絵本を、みんなで肅々と読んでいく様子が強く印象に残っております。様々なテーマに沿ってたくさん絵本を読み聞かせるという経験と、こんなにも長く継続させて頂いていることに感謝しております。

「極」保護者 佐々木真規子 (佐々木堇香・母)



♥メンバーからのあたたかいメッセージ集

2024年10月5日開催グーチョキパー20周年記念事業“演劇祭”は、グーチョキパーの集大成として、みなさんの心の中に残ったことと思います。懇親会には思いのほかたくさんの方々が残って下さり盛り上がっていました。さて、これからのグーチョキパーはこの今まで関わって下さった方々を土台に会員各位はもちろん、「極」という小中学生の朗読会のグループや応援してくれる方々が、グーチョキパーの進む道に明かりを灯してくれていると感じます。またこちらが学ぶ事も多いです。この存在には期待しかありません。

20年と一口に言ってしまうとあっと言う間のように思いますが、この間に世の中は大きく変化し、そこに住む人々の生活も変化し続けています。でも「グッドな情報をチョイスしてパーっと広める」のモットーとともに子ども達を笑顔に！というグーチョキパーの根本は変わっていません。イベントのあり方など変わらざるを得なかったモノもありますが、世の中がグーチョキパーに求めるものは変わらず、グーチョキパーをずっと見守ってくれていると思います。そして理事長の転んでもただでは起きない精神にいつも感心しながら、また次々に新しい人材との出会いがあり、これがグーチョキパーをひとつずつ確実に、前進させていっていると思うこの頃です。

國富明子副理事長

グーチョキパーが子どもたちに演劇や音楽を楽しんでもらう活動は、こどもたちの心を動かし、新しい世界を見せてくれると信じています。デジタルが浸透すればするほど、こどもたちが本物の芸術にふれ、豊かな感性を育めるよう、これからもたくさんの機会をつくっていきたいと思っています。こどもたちの笑顔のために、これからも一緒に素敵な時間を届けていきたいです。

井手口尚子

グーチョキパー20周年に際し発行した記念誌『NP0 法人子育て支援グーチョキパー20年の思い出』の編集をさせていただきました。理事長が20年間を振り返って様々な事業の思い出と共に書き記したものです。

総事業数460！改めて、20年の重みを感じると共に、本当にたくさんの方々からのご支援で楽しく活動させていただいていることを大変ありがたく思っています。

節目を迎えたグーチョキパー、また新たな気持ちで向き合っていきたいと思っています。

瀧谷恵子

なんといっても「極」の子どもたちの活躍がとても良かったです。子どもたちのチカラを引き出し、花が開くまで見守った稗田さんをはじめメンバーのみなさんにも拍手です。これからも活動を通して、子どもの気持ちに寄り添えるおとながひとりでも増えることを願います。

清水美津子

20 周年の感想

懐かしい方々との再会が嬉しく、20 年の歴史を感じました、赤ちゃんが成人になるのだから、私もそれだけ年を重ねたんだと改めて思います、ここで育った子どもと大人、素敵な出会いに感謝します。

金井香子

グーチョキパー20 周年記念おめでとうございます。振り返れば 20 年前、高石市は公民館活動が盛んでした。公民館活動といっても今の若い方はピンとこないかもしれませんが、公民館には職員として館長がいて演劇などの催しものを市民と一緒に企画していました。そんな中、グーチョキパーさんは市民の側から誕生し、数々の試みを実践されてこられたのですが、私はいつもあの当時の原爆朗読劇を思い出します。あれは中央公民館でした。プロ顔負けの臨場感溢れる朗読に子どもたちも参加していて市民文化が高石市を支える日がくると確信したものでした。念願かなって 2 年前にその原爆朗読劇に私も加えていただき、半年前には「極」の子どもたちの人形劇に行基役で出させていただきました。あの時と同じように若い子たちが物怖じしないで自分を表現している、そんな姿に高石市の未来に希望を見ました。今やいたところで市民発のイベントで賑わう高石市ですが、グーチョキパーはなくてはならない存在だと思います。これからの 20 年も草分け的存在として子どもたちとともに高石市民文化向上にご尽力いただければ幸甚です。益々のご活躍を心から祈っています。

木戸晃

昨年 10 月にグーチョキパー20 周年記念のイベントが開催されました。その際、今までの活動のチラシを展示したい、ということで、プリントアウトを頼まれました。

データを頂いてびっくり！なんと 184 枚もありました！！ひとつひとつのイベントが手作り感満載で温かみを感じられ、中には私も関わらせていただいたものも幾つか入っていて、懐かしく拝見。本当に長い間、とても充実した活動が続けて来られたことに驚くとともに感謝の気持ちで一杯です。どれだけ多くの子どもたちが楽しい時間を過ごし、どれだけ多くの大人たちが子どもの笑顔に癒されたことでしょう(*^-^*)

これからも、まちのみんなが子どもを真ん中に繋がる事が出来るような活動が広がっていきますように…♪

山敷恵

今年度は20周年記念事業の映像作成をお手伝いさせていただきました。直接撮影に参加できず、音と映像を0.1秒単位で合わせる作業になってしまいましたが、子供たちにとっても記念に残る作品になったのではないのでしょうか。

映像一つを編集するにも誰のための作品なのかで、その仕上がりは変わってきます。今年はGCPが誰の何のために活動しているのかを改めて考えさせてもらった1年でした。

理事長とはGCP創設前からの付き合いですか、これからも変わらずお付き合いさせてもらえたらと思います。

岩田真和

子育て支援グーチョキパーさま、活動21年目おめでとう御座います。

こんなに活動的で面白い団体はこの他にない！と思います。

21年目という数字がその証！子供たちに沢山の笑顔と安心をありがとうございます。今後の活動、ご活躍も期待しています。

佐治由紀子

色々なイベントスタッフとして沢山参加させて頂き良い思い出が有り充実した1年でした。来年度も宜しくお願いします。

山崎恵子

自分のセリフの時、練習してきた中で一番上手く、できたと思ったし、他のみんなもとても上手でさすがだなと思いました

「極」・小川瑠璃（小学3年生）

グーチョキパー20周年記念事業 演劇祭

いつも絵本の読み聞かせや人形劇をしている「極」のメンバーですが、高石歴史スポット巡りの撮影を通し、高石市の歴史を学びました。演劇祭では、合同公演というのもあり他の大人の団体の方々の演技やパフォーマンスを見ることが普段できない経験を得ることができ、とても刺激になったと思います。子どもたちが表現することが楽しい、参加したいと思わせてくれる雰囲気と、沢山の出演の機会を下さり心から感謝しています。

「極」保護者・安本真由美（安本百合香・母）

この会報への原稿を書くにあたり、
子どもに「極 は好き？」と聞いてみたところ、「嫌いじゃない。」と。
はい、お年頃全開ですね～。

「極」という居場所は、年頃でもありお稽古は気分が乗らない日もあるようですが、休まずに行きたい場所。

自分の苦手もマイナスな気持ちも受け入れてくれる稗田先生がいる、安心して自分の気持ちを表現できる場所。

学年も学校も違うメンバーとも仲良く、お兄ちゃんと慕ってくれるメンバーもあり、自分は自分でいいんだと思える大切な居場所。

「極」は子どもにとって、たくさんの意味がある居場所なんだと思います。
ちなみに、「極 を卒業することはあるの？」と聞いたら、「年齢制限がないならない！」そうなので、結果、「極大好き！」ということのようです

「極」保護者・松田亜季（松田松村・母）

今年度、息子は学校の校内放送で話す機会があり、友人から本物のラジオの様だと言ってもらったそうです。そのように言って貰えるまでに成長出来たのは日々のご指導のお陰です。特にラジオ出演という個人では経験できない場で、学んだことを表現するチャンスを与えていただき感謝しています。その中で初めて脚本の制作に携わる機会に恵まれました。自分が試行錯誤した作品を、極の皆と共に演じ完成させた経験は新たな喜びになったように思います。

また、娘はとても人見知りで兄が活動を休止しても続けていけるか心配していました。しかし1人で練習に行き、朗読会や人形劇に参加する姿をみていると、自立し頑張ろうとする娘の成長を感じます。そのように娘が頑張れるのは「極」のメンバーやグーチョキパーの方が温かく助けてくださるからです。皆様のお陰で娘も安心して初めてのことにチャレンジ出来るようになりました。これからは練習の時、皆にクスッと笑って貰える物を用意して、更に仲を深めていきたいようです。

様々な年代の方々と触れ合い経験を積む中で、親子共々貴重な体験がたくさんできた1年でした。ありがとうございました。

「極」保護者・岩谷涼子（岩谷颯飛・母）

高石に元気がないと言われ始めて、せめて、子供たちには明るさと元気をと
思い、今年はグーチョキパーさんの 20 周年記念事業の 1 つとしての、高石郷
土史に関わる名所旧跡の映像撮影に協力させて頂きました。肌寒い時期の撮影
でしたが子供たちの頑張り、熱意には頭が下がる思いでした。また、その後の
桜の下での BBQ もお肉の無くなるスピードにまた、びっくり(笑)！！

秋には市長退職金によるコミュニティ補助金政策による、福笑い、高石カル
タにも参加させて頂きました。高石市がさらに良くなるように今後にご活動さ
れることをご祈念申し上げ、結びの言葉とさせて頂きます。

ありがとうございました。

倉橋伸和

この度、グーチョキパー会報の担当をさせていただくことになりました。作
成を通じて、グーチョキパーや支援者の皆さん、そして子どもたちの活躍によ
り、地域が活性化していく様子を垣間見ることができ嬉しく思います。また、
身近にボランティア活動ができる環境があることに改めて感謝しています。ま
だまだ駆け出しですが、今後ともよろしくお願いいたします。

昨年 10 月に引継ぎのお話をいただき、12 月の繁忙期、3 月の転職、5 月の引
越すと、まさに人生の転換期の中で、このご縁をいただけたことに感謝して
います。もともとボランティアには興味があり、こうした機会を嬉しく思い、
喜んでお引き受けしました。

「忙しいからボランティアできない！」というのも一理ありますが、やっぱり
大事なのは「やろうと思う気持ち」なのだと改めて感じています。

会報担当の引継ぎの際に丁寧にご指導くださった稗田理事長をはじめ、前任
者の皆さまに感謝しています。これから少しずつ成長できるよう頑張りますの
で、よろしくお願いいたします。みんなで楽しく盛り上げていきましょう！

鰐渕雄大

グーチョキパーへの応援をお願いします

以下のご支援を随時募集しております。

- ・ 定期活動や、イベントでのボランティアスタッフ
- ・ 当法人へのご入会（正会員、賛助会員）
- ・ ご寄付

詳細は <https://gu-choki-pa.com/join/>

もしくはメールやお電話でも受付いたします。



イベント企画・協力致します

音楽会・親子体操・講演会等の出演者、講師を予算に応じて派遣いたします。

また、共催・協力をしていただける個人・団体様も随時募集しております。

共に地域を盛り上げていきませんか？

Amazon でのお買物がグーチョキパーへの「寄付」になります

右の GR コードから Amazon へアクセスし、通常通り商品購入することでグーチョキパーの応援ができます。



大阪府高石市 NP0 法人子育て支援グーチョキパーは、Amazon.co.jp を宣伝しリンクすることによってサイトが紹介料を獲得できる手段を提供することを目的に設定されたアフィリエイトプログラムである、Amazon アソシエイト・プログラムの参加者です。

ー編集・発行ー

◆ NP0 法人子育て支援グーチョキパー ◆

発行責任者 鰐淵雄大、稗田俊子

* TEL 090-2102-2489（ひえだ）

* メール npogcp04@gmail.com

* Homepage <http://gu-choki-pa.com/>

* Facebook <http://www.facebook.com/npogcp/>

* Instagram https://www.instagram.com/gu_choki_pa_insta



Homepage



Facebook



Instagram

インスタライブにて
絵本の読み聞かせなど
配信してます♪